

蘭陵王vs純愛イラマチオ

今宵も熱く……

交じりあいましよう、マスター。

この身も心も
捧げさせていただきます……



まずは鈴口に口づけを……



マスターのちんぽ♡ちんぽ♡おちんぽ♡

(今きつとひどい貌になって……
それでも…我が主への
愛が止まらない……ッ
先走り……なんたる美味……)

ドキッ♡
(……喉奥で
感じてしまったら
一体どうなっ
てしまふの
だろうか……?)

ドキッ♡
(っ私は忠僕……。
恋人である
と思いが
つては
いけない……っ♡)

(ふうっ♡
この胸の高鳴りよ
とまってくれッ♡)

んろっ♡

べろっ♡

えろっ♡

ん♡ん♡…♡ん♡ん♡♡ん♡♡ん♡♡
唇を窄^{すぼ}めて、舌でお出迎え。
ひよつとこふえらちおは
いかがでしょうか……♡

(マスターの
お顔を見据えて
深呼吸……。
あっ♡目が合った

私はあくまで
ご奉仕する立場。

なのに……

一生を添い遂げる
伴侶のように……

見つめあうことを
止めることができない♡

どうすればよいのでしょうか、
我が主よ……
主従を超えた感情が、
湧き上がるこの想いが
整理できないのです……。)

（主どののちんぽ♡♡♡

……いえ、ご陰茎。

立派すぎて私の小さな口では
ご亀頭を包むのがやつとのこと……
ちゃんと気持ちよく出来て
いるのでしょうか……♡）

（んっ♡カリ首で口天井が♡
敏感な……弱いところが♡
えぐれてっ♡ぞくぞくします♡
接吻の際いつも舌で攻められて
果ててしまう私の弱点♡
擦るの止められない♡
あたまへこへこ♡）

（すみません我が主♡貴方のおちんぽを
今……犯してしまっています。

とっっても気持ちいいです……♡）

（……奉仕する立場で
ありながら
一方的な行為に
ふけるとは
何たる失態……っ。）

（ふうっ、火照って……
このままでは
冷静ではいられない……。
無礼を承知で、
服を脱がせてください。）

（口淫のみで
一晩交わったような
この肌の濡れ……）

（おーらるせつくすとは
すごいものです……）





ご亀頭を攻めて、お鈴口を攻めて。
はっは。マスター、ここが
気持ちよいのですね。

おちんぽがびくびくしておられる。
それでもまだお射精は遠いようです……。
私もまだ鍛錬が足りませんね……。
申し訳……ありません……。

……もし……
もし挽回の機会を与えられるのなら、
一線を超えさせてください。

口のその先……
喉奥をを使いください。

喉奥、口腔、舌と唇
全てを使った
お口交尾であれば
おちんぽの全体を
ふわとろに包み、
必ずや絶頂へ
導けるでしょう……。

はっ

はあ

はあ

んあ



あゝ
あゝ

頭をつかんでもよし、
首を絞めてもよし。
おなほしめるのように
貴方の思うがまま、
腰をお打ち付け
ください♡

(発情した獣のように
鼻の下を伸ばして
舌を突き出して……♡
交尾のごとき本気の
奉仕をさせていただきます。)

ああ……
さらに大きく……硬く……
熱く脈を打っています。

挿れて

……犯してください♡

煮えたぎった欲望を
すべて受け止めさせて
ください……♡





（奥っ♡息ができないほど深く……♡）

（おちんぽっ♡
硬くなっています♡
怒張しています♡
先ほどよりずっと♡）

（気持ち良いのですねっ♡
うれしいっ限りですっ♡♡）

（もっとなたしを……）

（おくっ奥っ♡激しっ♡
んぶおツ♡すみません
胸の奥から熱いものが……っ。）

（私のことは
お気になさらずっ♡
喉まんこレイプ♡
思うがままに
お楽しみください♡♡♡）



いほ

かは

はぁー
はぁー

はあっ

はあっはあっ
どうされたのですか

「私が苦しむ姿をもう見たくない」
ですと………?

お構いなく。この身体も心もすべて

貴方のものなのですから。

忠臣………なのですから………

でも……いやしかし………
た………

………
対等な………伴侶として
振舞っても
よいのでしょうか……

ご亀頭がこの上なく
張りつめて、
ご陰囊がびくびくつと
激しく震えています。
精管から尿道へ、こつてり
どろどろした熱いものが
駆け昇っているのですね。

ああ
射精る、射精る♡

お精子が前立腺を貫いて♡
貴方自身をしばし犯して♡
びゅっ♡びゆる♡びゆる♡

濃ゆいお射精、

私にどうぞ♡





精液……我が主の種
なんと重く熱い……♡
とても濃ゆいです♡

一滴も零しません。
全て受け止めてみせましょう。
少しずつつ胸を押し広げて
私の中に広がって……
満たされてゆきます
貴方の愛を……感じます。



けふい

お口セックス……♡凄かったですね♡
このまま恋人交尾……いたしましょうか。

